

報道関係者 各位

平成21年8月24日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先:中嶋、江浪
(電 話) 03(5253)1111
内線(2373)
直通 03(3595)2257

新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

8月24日、神奈川県より、新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年8月24日

記者発表資料

新型インフルエンザ患者(人工呼吸器使用例)の発生について

神奈川県内の医療機関において、新型インフルエンザ患者に人工呼吸器を使用した症例が確認されましたので、次のとおり概要をお知らせします。

1. 患者

40歳代、女性(綾瀬市在住)、
基礎疾患なし

2. 経過

8月17日 発熱39.0℃、息苦しさがあり、近医を受診。

8月21日 症状改善せず、医療機関受診。

肺炎の疑いのため入院。

入院後肺炎が急速に悪化したため、夜転院。

ICUにて人工呼吸器を装着。

インフルエンザ迅速簡易検査A型陽性。タミフル投与。

8月24日 PCR検査実施、新型インフルエンザ患者と確定。

15時現在、体温37.4℃、人工呼吸器を使用しているものの、
呼吸状態は安定し、全身状態は落ち着いている。

※患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いします。

本件は、7月24日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局通知「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザの入院患者が、入院中に人工呼吸器を使用したこと及び集中治療室に入室していることを把握したことから厚生労働省と連携のもと、公表を行うものです。

問い合わせ先
神奈川県保健福祉部
健康増進課長 鈴木
電話 045-210-4770